

# 事例 触媒燃焼装置の導入

業種名	出版・印刷・同関連産業	事業所の従業員規模	75人
事業内容	食品包装材(プラスチックフィルム)の製造		
製造工程	製版→印刷→乾燥→ラミネート(接着)→スリッター(切り分け)→製袋		
対象化学物質	トルエン(物質番号227)	使用・排出される工程	印刷工程(インキの溶剤)
取組内容	触媒燃焼装置の導入 (幅8m×奥行20×高さ7m程度)		
取組の経緯	大気汚染防止法や埼玉県生活環境保全条例を遵守し、VOCの排出を確実に抑制するため		
取組による排出削減以外の効果	回収した廃熱の再利用(温水→冷暖房、温風→乾燥工程)によるガス代・電気代の削減		
今後の展望	ノトルエンインキの使用及び廃インキの再利用の促進		
その他	従業員の作業負担は増えたが、上記のメリットがあることから、安全衛生委員会等で事業所内パトロールを行うなどして、従業員への教育を推進		

触媒燃焼装置(屋上に設置)



取組による排出削減効果

